

Title	言語文化の比較と交流 (1) 目次
Author(s)	
Citation	言語文化共同研究プロジェクト. 2014, 2013
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/72845
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

言語文化共同研究プロジェクト2013

言語文化の比較と交流 1

目 次

前書き

中世低地ドイツ語『パリスとヴィエンナ』試訳 (上) (尾崎 久男) 1

幕末から明治初期の英文典にみる「動詞の変遷」に纏わる一考察

— Impersonal Verbs の訳述起源について — (佐古 敏子) 17

- 1 はじめに
- 2 先行研究とその問題点
- 3 本研究対象と研究方法
- 4 英語史にみる Impersonal Verbs に纏わる歴史的変化とその定義
- 5 Onpersoonlijke werkwoorden / Impersonal verbs の訳語と概念、定義の変遷
- 6 Onpersoonlijke werkwoorden / Impersonal verbs の訳語と概念、定義に纏わる類型
- 7 Impersonal verbs に纏わる訳語類型の分析結果にみる疑問点
- 8 おわりに

鷗外訳「新浦島」に見られる翻訳技法 (1)

— 底本の語順をどう邦訳に生かすか — (中 直一) 31

- 1 はじめに
- 2 鷗外が用いた翻訳底本と本稿における研究姿勢
- 3 語順を原文に近く訳す技法
- 4 関係文と邦訳の語順
- 5 文章の分割ともなう重複訳の技法
- 6 小括

日本スポーツ界における暴力的体質

— 諸外国の新聞が伝える日本社会の様相 — (花井 晶子) 41

- 1 はじめに
- 2 記事の収集方法及び分析の方法論
- 3 日本スポーツ界の「暴力性」を報じる新聞記事
 - 3-1 The Daily Telegraph - State Edition (Australia)
 - 3-2 The Independent (on-line) (UK)
 - 3-3 The New York Times (USA)
- 4 まとめ

古代ギリシアの法における刑罰としての呪い

. (平山 晃司) 51

- 1 はじめに
- 2 呪いの社会的機能
- 3 刑罰としての呪い
- 4 結論